



News Letter

現在大東市では JR 野崎駅周辺エリアの価値向上に向けて検討を進めています。そこで地域の皆さんに集まっていただき「まちづくり・エリア価値向上」等に対する理解を深めるための勉強会を実施しました。

本号では、第 2 回勉強会の内容をご報告します。

第 2 回開催概要

〈日時〉 2025 年 1 月 24 日（金）

18：30～20：30

〈場所〉 parallelvillage

〈参加者〉 19 名

▶ 話題提供

参加者の皆さんに、活動を考えていただくにあたり、講師の岸上純子先生に話題提供していただきました。

（以下、お話の内容を少しご紹介します）

1）中津商店街再生の取り組み | 中津商店街は、梅田に近い便利な立地であるが、かつては空き家の増加や高齢化によって人通りが減少し、活気を失った状態にあった。特に老朽化したアーケードは台風による被害で危険な状態となり、通学路からも外されるなど、深刻な課題を抱えていた。この状況を受けて、長らく活動を休止していた商店会を再結成し、商店会費を活用して改修作業を始めた。総会の開催や銀行手続きには時間がかかったが、最終的にアーケードテントの撤去を決断。この取り組みにより、青空が広がる開放的な景観が生まれ、地域のイメージが大きく向上した。さらに、昭和レトロな商店街の軸線と新規開発されたタワーマンションが重なり、新旧の対比を映す景観がフォトスポットとして注目を集めている。

2）プレイヤーへの転機 | 設計事務所から独立後、奈良県立医大の学生から「社会と接点を持ち、成長するための場としてカレー屋さんをつくりたい」と依頼され、地域との交流の場としてカレー店を建築することになった。学生たちは作業に参加し、地域住民とも交流を深めながらプロジェクトを進めた。この取り組みは地域に受け入れられたが、キーマンである学生の卒業後、カレー店は閉店してしまった。この経験を通じて、キーマンがいないと場所を維持することが難しいと実感し、地域活性化の担い手として自らがプレイヤーになる決意を固めた。



岸上 純子 さん

SPACESPACE

大学院修了後に一級建築士事務所を共同主宰。大正 2 年築の長屋を購入し、阪急中津駅近くの「中津商店街」を拠点に建築設計や地域活性化活動を展開。リノベーションやイベント主催を通じて地域の魅力向上に貢献。

3）建築を通じて地域と関係をつくる | プレイヤーとして事務所兼住宅の改修を決意し、地域に根ざすために「開く」ことを心がけた。改修工事の様子を見えるようにしたり、現場見学会や展示会を開催したりすることで、地域住民と積極的にコミュニケーションをとる機会をつくり、交流を深めた。改修完了後、地域活動にも積極的に参加し、商店会の再発足を主導するなど、地域の賑わいを取り戻すことに成功した。

4）街の変容と今後の課題 | 都市経営を学び、「月イチ屋台」を通じて地域活性化に取り組んだ。イベントを通じて街を盛り上げた結果、街を知る人が増え、地域の価値が向上した。10 年以上にわたる取り組みの成果として、地価の上昇や住居の減少が課題となっている。この変容の中で、既存住民を含む地域全体が利益を得られる仕組みを作ることが求められ、持続可能な街づくりが今後の大きな課題となる。

（うらへ続く）



▶トークセッション

話題提供を踏まえ、参加者の皆さんから講師に向けて、講演に対する質問やまちづくりに関して普段気になっていること・お悩み等、自由なテーマで投げかけ、意見交換を行っていただきました。



<みなさんの意見交換の内容を一部ご紹介します！>



商店街の客層はどのように変化しましたか？

地域外からの来訪者が増加し、来訪者の年齢層も若年化しています。



商店街の地価上昇に伴う変化はありますか？

商店街の利用者や新規店舗は増加しましたが、地価上昇に伴う家賃の値上げにより、居住者が減少するという問題が生じています。



店舗と居住者とのトラブルはありましたか？

夜間営業の店舗と居住者の間で騒音トラブルがありましたが、“丁寧な対話”により、解決していきました。



商店街にガラス張りの店舗が増えている変化は自然発生ですか？

シャッター商店街を変えたいという思いから最初に自分の設計事務所をガラス張りにすると、そこから自然発生的に波及しています。



▶次回（第3回）のご案内

第3回勉強会は下記の日程で開催します。「3回目からでも参加してみたい」という方のご参加も歓迎です。また、まわりでJR野崎駅周辺のことについてご関心をお持ちの方がおられたらぜひお誘いください。いずれも、大東市都市政策課までお問い合わせください。

■第3回：2025年2月5日（水）18:30～20:30

〈場所〉parallelvillage

〈講師〉株式会社電通 スポーツ&エンターテインメントグループ パブリック事業部 安達 知希 さん

■第3回話題提供概要：

「まちづくりとして、まちなかへのコンテンツの生み出し方」、「野崎駅周辺エリアでのコンテンツの展開可能性について」をテーマにお話しいただきます。